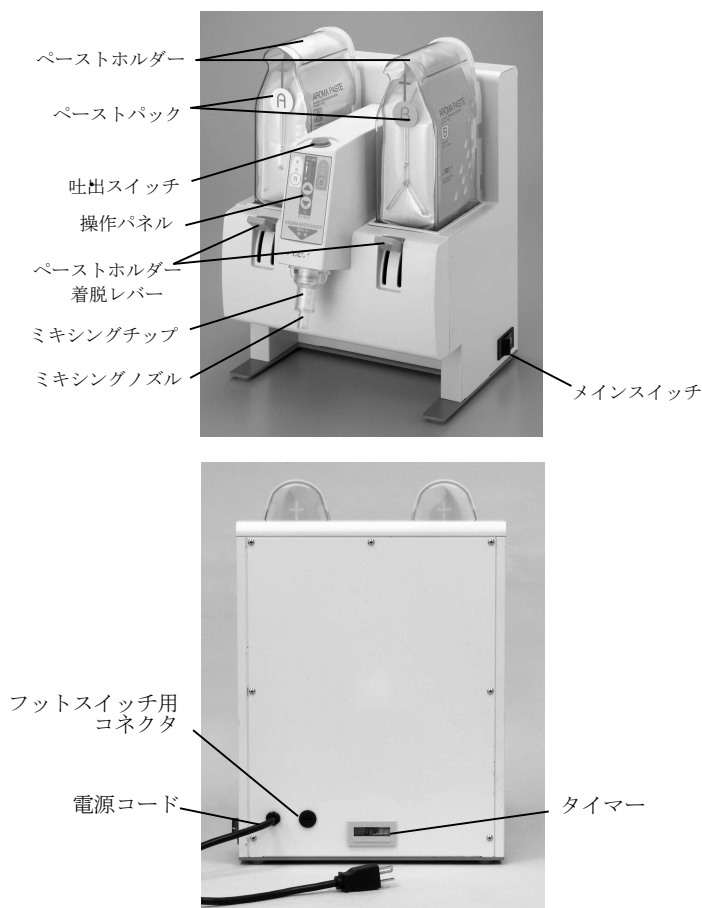


機械器具 6 6 歯科用練成器
一般医療機器 歯科用印象材混こう器 (38790000)
ジーシー アローマペーストミキサー

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



材質

ミキシングチップ (ガラス繊維強化ポリカーボネート樹脂)
ミキシングノズル (ポリカーボネート樹脂)

2. 電氣的定格

電源 : AC100V 50/60Hz

電源入力 : 200VA

電撃に対する保護の形式 : クラス I 機器

3. 原理

ポンプにより印象材を吐出口より押し出し、ミキシングチップを回転させて練和する装置である。

【使用目的又は効果】

アルギン酸塩印象材アローマペーストを混ぜ合わせる。

【使用方法等】

1. 設置方法

本装置は精密機器のため、平らで安定したところに設置すること。

2. 使用方法

詳細については付属の使用説明書を使用前に必ず読むこと。

- 1) メインスイッチをONにする。(フロー調節インジケータが点灯する)
- 2) ペーストホルダーA、Bにそれぞれ印象材Aペースト、Bペーストを装着する。
- 3) ペーストホルダー脱着レバーを押し下げ、ペーストホルダーAを本体に向かって左側に、ペーストホルダーBを右側に装着する。
- 4) 吐出口からゴム栓付ミキシングノズルを取り外す。
- 5) 専用保管材が本体に充填されている場合は、6)～8)を行い、本体の専用保管材を印象材Aペースト、Bペーストに入れ替える。
- 6) Aペースト側の空気抜きノブを取り外し、Aペースト側のポンプ作動スイッチを押し続け、空気抜きノブを外したところより、本体内部の専用保管材を排出する。
- 7) 空気抜きノブを取り付け、ポンプ作動スイッチを押し、ポンプから吐出口までの経路内の専用保管材を吐出口より吐出させる。
- 8) Bペースト側も上記6)、7)と同様に行う。
- 9) ミキシングチップを回転軸に装着する。
- 10) ミキシングノズルを吐出口に取り付ける。
- 11) フロー調整スイッチを押し、印象材の練和物の硬さを設定する。(フロー調整は1(硬練り)～5(軟らか練り)の5段階調整できる)
- 12) 吐出スイッチを押し続け、印象材を練和及び吐出させる。(吐出スイッチを押している間は、吐出スイッチが点灯する)
- 13) 吐出スイッチをOFFにする。
- 14) ミキシングノズルとミキシングチップを本体の吐出口から取り外す。
- 15) 吐出口にゴム栓付ミキシングノズルを装着する。
- 16) 2週間以上の長期間使用しない場合は、本体内部の印象材Aペースト、Bペーストを専用保管材に入れ替える。
- 17) メインスイッチをOFFにする。

3. 使用環境

本装置は周囲温度が10～40℃の環境下で使用すること。
但し、印象材のペーストバックは20～25℃の室温で使用する。

【使用上の注意】

詳細については付属の使用説明書を使用前に必ず読むこと。

1. 歯科医療有資格者以外は本装置を使用しないこと。
2. 分解・改造は絶対に行わないこと。
3. 濡れた手で電源コードを抜き差ししないこと。
4. 電源コードのたこ足配線は行わないこと。
5. 電源プラグをAC100Vコンセントに接続する際は、必ず3Pコンセントに接続すること。
6. 家電製品やコンピュータなどの補助電源への接続はしないこと。
7. 電源プラグの取り扱いには注意すること。
 - 1) 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まないこと。
 - 2) 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込むこと。
8. 使用時に煙が出たり、異臭を感じたり、外装の変形、部分的な変色などに気づいた時は、すぐに使用を中止すること。
9. 使用後は、必ず電源プラグを抜くこと。
10. 本製品には、落下などの強い衝撃を与えないように注意すること。
11. 患者及び使用者の安全を守り、装置を正しく使用するために使用説明書の内容を必ず守ること。
12. ペーストホルダー脱着レバーを押し下げる時は、カバーとの間で指を挟まないよう注意すること。
13. 印象材のペーストバックは5～25℃で保管し、室温(20～25℃)に戻して使用すること。印象材のペーストの温度は硬化時間に影響を与える。

使用説明書を必ずご参照ください。

P0933(4)

- 1 4. アローマペースト以外の材料を使用しないこと。故障の原因になる。
- 1 5. 本製品を長期間（2週間以上）使用しない場合は必ず専用保管材に置換えし、ペーストの吐出口にゴム栓付きミキシングノズルを取り付け、専用保管材のペーストパックを装着した状態でメインスイッチをOFFにし、電源コードを抜くこと。
- 1 6. ミキシングノズルを引き抜く時、ミキシングノズルが急に抜ける場合があるので、けがをしないよう注意すること。
- 1 7. 使用後は必ず電源プラグを抜くこと。
- 1 8. 専用保管材は長期間保管時や修理対応時以外の目的では使用しないこと。
- 1 9. 清掃・お手入れの前には電源コードのプラグをコンセントから抜くこと。
- 2 0. ミキシングチップ及びノズルは、オートクレーブによる滅菌はできないので注意すること。
- 2 1. スイッチなどから水が入らないようにすること。
- 2 2. スイッチなどに歯科材料が付着した場合は、すぐにアルコールなどで清拭すること。レジン液などは樹脂を侵しスイッチが作動しなくなる場合がある。
- 2 3. 本体は、直射日光の当たる場所、ほこりの多い場所、水のかかる場所やヒーターなどの近くには設置しないこと。
- 2 4. Aペースト／Bペーストのペーストパックを間違えて装着しないこと。本体内部でペーストが固まり、故障の原因となる。
- 2 5. 濡れた手（グローブ）での作業は避けること。故障の原因となる。
- 2 6. ミキシングチップやミキシングノズル、ペーストホルダーには強い衝撃や振動を与えないこと。故障の原因となる。
- 2 7. ミキシングチップが確実に装着されていない状態で、無理にミキシングノズルを装着しないこと。ミキシングチップやミキシングノズルを破損する恐れがある。
- 2 8. ペーストの吐出口にゴム栓付ミキシングノズルが装着されている状態、又は練和後のペーストがミキシングノズルの中で固まっている状態でポンプ作動スイッチや吐出スイッチを押したり、フットスイッチ（オプション）を踏み込んだりしないこと。機械に異常な負荷がかかり、故障の原因になる。
- 2 9. 練和後のミキシングチップやミキシングノズルの清掃には必ず付属の清掃用スティック及び清掃用ブラシを使用すること。金属ヘラなどを使用するとミキシングチップやミキシングノズルが破損し、故障の原因となる。
- 3 0. 使用中は不用意に空気抜きノブを緩めないこと。ペースト又は専用保管材が漏れ出す恐れがある。
- 3 1. 材料の使用期限や保管方法には充分注意すること。使用する材料の使用期限が過ぎている、又は保管状態が不適切な場合など、本製品の性能が十分に発揮されている場合でも、結果的に練和不良などの不具合が生じる可能性がある。
- 3 2. 本使用説明書に記載の用途以外には使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
 - 1) 周囲の温度が 0℃～60℃であること。
 - 2) 周囲の湿度が 10%～85%であること。
 - 3) 周囲の気圧が 500hPa～1060hPa であること。
 - 4) 水のかからない場所に保管すること。
 - 5) 気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
 - 6) 風通しの良い場所に保管すること。
 - 7) 傾斜のない、また振動、衝撃などの加わらない場所に安定状態にて保管すること。
 - 8) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
2. 耐用期間
 - 1) 正規な保守・点検を実施した場合に限り、製造出荷後 10 年とする。[自己認証（当社データ）による]

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項
 - 1) 機器及び部品は必ず定期点検を行うこと。
 - 2) しばらく使用しなかった機器を再使用する際には、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。詳細については付属の使用説明書に従い行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元	: 株式会社ジーシー
発売元	: 株式会社ジーシー
住所	: 〒113-0033 東京都文京区本郷 3 丁目 2 番 14 号
電話番号	: (お客様窓口) 0120-416480